

発生動向の概況

手足口病の定点当たり報告数は、第 43 週 18.33 人、第 44 週 18.58 人と多い状況が続いています。県内全域で多発しており、西条保健所、今治保健所は他保健所に比べ多い状況です。この疾患は、口腔粘膜及び手や足などにあらわれる水疱性の発しんを主症状とする急性ウイルス感染症です。患者の鼻やのどの分泌物のほか、便、水疱内容物を介して感染が広がりますので、液体せっけんと流水での手洗いを励行し、タオルやコップの共用は避けましょう。

インフルエンザの定点当たり報告数は、第 43 週 1.35 人、第 44 週 1.57 人と、第 39 週以降増加傾向にあります。県内全域でみられており、中予地域は他の地域に比べ多い状況です。年齢別にみると 10～29 歳が 36.6%と、新型コロナウイルス感染症流行前の同時期に比べ多くを占めています (2015～2019 年同時期平均：16.6%)。迅速検査により判明したウイルス型別は 98.5%が A 型でした。感染予防のため、咳エチケットや外出後の手洗いなどを心がけましょう。またインフルエンザワクチンの接種には重症化を防ぐ効果があります。接種を希望される方は、早めに接種を受けましょう。

腸管出血性大腸菌感染症の届出が 3 例ありました。2024 年の県内累計届出数は 31 例で、過去 10 年 (平均：13.9 例) で最多となっています。この感染症の原因菌はペロ毒素を産生する病原大腸菌で、気温が高い初夏から初秋にかけて多発する傾向がありますが、2024 年は 10 月以降も報告が続いています。感染予防のため、調理の前は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。また、箸やトング等の調理器具は生ものとそれ以外のものを使い分け、食肉を喫食する際は中心部までしっかりと加熱 (75℃で 1 分以上) しましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 ※医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

- 二類感染症：結核 3 例
三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 3 例 (O 型別不明：10 歳代男性、50 歳代男性、60 歳代男性)
四類感染症：E 型肝炎 1 例 (30 歳代女性) 日本紅斑熱 2 例 (70 歳代男性 2 例)
レジオネラ症 1 例 (80 歳代男性)
五類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2 例 (50 歳代男性、90 歳代女性)
後天性免疫不全症候群 1 例 (無症状病原体保有者：50 歳代女性、推定感染経路 異性間性的接触、推定感染地域 国外)
梅毒 7 例 (20 歳代男性 2 例、40 歳代男性 3 例、50 歳代男性 2 例) 2024 年県内累計 124 例
バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 例 (70 歳代女性) 百日咳 10 例 (10 歳未満男性 4 例、10 歳未満女性、10 歳代女性、20 歳代女性、30 歳代女性、40 歳代女性、50 歳代女性)

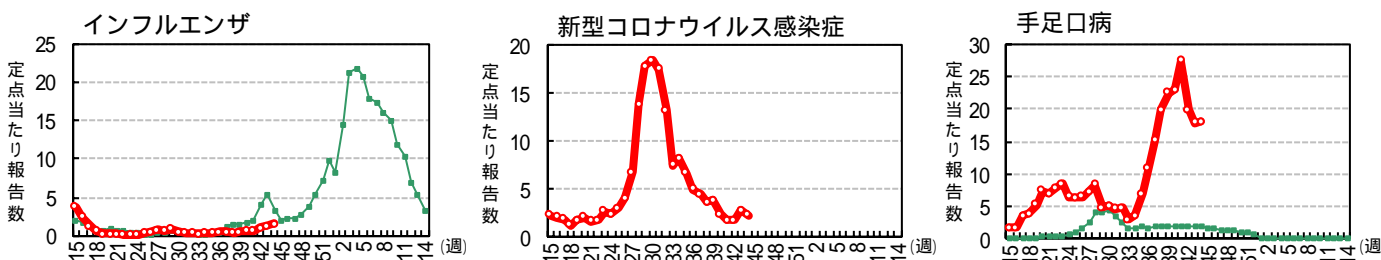
定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	▲ 1.57	増加。県内全域でみられる。中予地域は他の地域に比べて多い。
新型コロナウイルス感染症	▼ 2.35	減少。西条保健所は他保健所に比べて多い。
手足口病	▶ 18.58	横ばい。西条保健所で急増。西条、今治保健所で特に多い。

解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ： [東予] 横ばいです。たまにみられますが多くはありません。 [中予] 少数みられます。 [南予] 増加傾向です。
新型コロナウイルス感染症： [東予] 横ばいです。中高校生、大人にみられます。インフルエンザより多いです。 [中予] 松山市でやや増加しています。 [南予] 減少傾向です。
手足口病： [東予] 流行っています。高学年の小学生にもたまにみられます。 [中予] 減少傾向です。 [南予] 多数発生していますが、減少傾向です。

過去 30 週の動向 (●○：過去 30 週の動向、—■：過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

病原体検出情報

令和6年11月5日現在

第40週に四国中央、松山市で採取されたインフルエンザ患者検体からインフルエンザウイルスAH1pdm09型が2例検出されました。

第40週から第42週に四国中央、松山市で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルスA16型が4例検出されました。また、第40週に松山市で採取された患者検体からコクサッキーウイルスA16型及びライノウイルス（重複感染）が1例検出されました。

過去5週 検出病原体

（2024年9月30日以降採取検体）

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
40	9/30～10/6	四国中央	インフルエンザ	インフルAH1pdm09	咽頭ぬぐい液	1
			手足口病	コクサッキーA16	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH1pdm09	咽頭ぬぐい液	1
			手足口病	コクサッキーA16・ライノ	咽頭ぬぐい液	1
41	10/7～10/13	四国中央	手足口病	コクサッキーA16	咽頭ぬぐい液	1
42	10/14～10/20	四国中央	手足口病	コクサッキーA16	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	手足口病	コクサッキーA16	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検体採取月		2024						合計
検出病原体		6	7	8	9	10	11	
ウイルス	コクサッキーA6	3	3					6
	コクサッキーA10	4	1	2	1			8
	コクサッキーA16		2	3	10	3		18
	エンテロ71			1				1
	ライノ		1	1	3			5
	インフルAH1pdm09	1			3	1		5
ウイルス計		8	7	7	17	4		43

臨床診断別検出結果（2024年9月以降採取検体）

検出病原体	インフル	手足口病	合計
	エンザ		
コクサッキーA10		1	1
コクサッキーA16		13	13
ライノ		3	3
インフルAH1pdm09	4		4
ウイルス計	4	17	21

注) 表中の検出数は11月5日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

新型コロナウイルスゲノム解析結果

10月に採取された患者検体から検出された新型コロナウイルスのゲノム解析では、BA.2系統群が6例検出されました。内訳はBA.2.86（KP.3）系統が5例、XEC系統が1例でした。

月別ゲノム解析結果

（2024年9月以降採取検体）

検体採取月	検査結果	オミクロン株		合計
		BA.2系統群		
		BA.2.86系統	XEC系統	
2024	9	10		10
	10	5	1	6
	11			
合計		15	1	16

注) 表中の検出数は11月5日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。BA.2.86系統はKP.3.x、KW.1.x、ML.x、JN.1.x、JN.5.x、JN.10.xを含みます。

全国 定点把握感染症 2024年 第42、43週 (2024.10.14 ~ 10.27)

(定点当たり報告数)

		インフルエンザ/ COVID-19定点		小児科定点										眼科定点		基幹定点						
		¹⁾ インフル エンザ	²⁾ 感 染 症 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	咽 頭 炎	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	³⁾ ロ タ ウ イ ル ス 胃 腸 炎	⁴⁾ 細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	⁵⁾ ク ラ ミ ジ ア 肺 炎	
42 週	愛媛県	1.02	1.87	.50	.14	2.81	3.03	.17	20.44	.03	.50	.17	.06		1.00					.83		
	近 畿 道	香川県	.38	1.26	.14	.04	1.32	2.86	.11	13.04		.54	.18	.07							2.40	
		徳島県	.19	.76	.43	.13	.17	4.83	.04	1.35		.26	.22	.04				.14			.29	
		高知県	.11	2.16	.56	.04	1.60	1.32	.12	7.04	.12	.16	.24	.08							1.13	
	全 国	.73	1.86	.25	.19	1.70	2.29	.14	9.37	.33	.24	.26	.04	.01	.38		.01	.04	2.01	.01		
	北 海 道	.35	3.78	.49	.32	2.22	.69	.24	4.03	.05	.15	.47	.01		.31		.05			2.09		
	東 北 道	.32	2.59	.35	.24	1.27	1.53	.13	16.95	.25	.24	.32	.01		.06				.02	1.88		
	関 東 圏	.72	1.88	.19	.15	1.74	2.25	.16	12.44	.87	.23	.29	.05	.02	.45		.01	.10	2.54	.05		
	甲信越北陸	.33	2.31	.35	.21	1.60	2.32	.14	11.69	.17	.17	.39	.02		.54				.08	1.45		
	東 海 道	.83	2.43	.17	.12	1.21	1.95	.08	5.79	.07	.16	.11	.03	.01	.27		.05	.03	2.51			
近 畿 道	.55	1.29	.35	.18	1.30	2.49	.13	5.63	.07	.21	.09	.03	.01	.35				.05	2.44			
中国四国	.43	1.48	.27	.14	1.83	2.71	.10	6.86	.02	.32	.16	.03		.34		.01	.04	1.68				
九州沖縄	1.72	.99	.18	.29	2.59	3.17	.21	7.96	.09	.40	.44	.06		.55		.02		1.60				

(10.23集計)

43 週	愛媛県	1.35	2.90	.31	.17	3.19	3.33	.14	18.33	.06	.31	.14	.03		.63					.83		
	近 畿 道	香川県	.13	1.79	.11	.25	1.54	3.89	.21	11.25		.25	.25			.20					2.60	
		徳島県	.16	.89	.04	.04	.26	5.17	.09	1.78	.04	.30	.17								.14	
		高知県	.14	1.50	.24		2.12	1.72		8.48	.08	.24	.12			.33					2.13	.13
	全 国	.87	1.69	.24	.22	1.94	2.66	.20	8.06	.33	.27	.25	.03	.01	.49	.00	.03	.04	2.49	.01		
	北 海 道	.50	3.87	.43	.53	3.17	.69	.55	3.93	.01	.15	.42	.04		.21					4.00		
	東 北 道	.49	2.44	.38	.29	1.38	1.83	.19	14.09	.21	.31	.21	.04		.36		.02			2.08	.02	
	関 東 圏	.86	1.64	.20	.17	1.94	2.49	.24	10.24	.84	.23	.30	.02	.02	.63		.06	.09	3.10	.01		
	甲信越北陸	.46	2.21	.35	.23	1.84	2.53	.16	9.27	.13	.19	.43	.02		.52		.02	.02	2.39			
	東 海 道	.96	2.05	.15	.13	1.44	2.45	.12	4.26	.09	.25	.11	.03	.03	.30		.13	.03	3.26			
近 畿 道	.61	1.15	.28	.22	1.58	2.91	.18	4.88	.11	.29	.08	.03	.03	.42		.02	.03	2.92				
中国四国	.54	1.57	.18	.18	1.81	3.08	.09	6.20	.06	.29	.15	.03		.32	.01	.01	.04	1.96	.01			
九州沖縄	1.99	.81	.18	.29	2.99	3.90	.17	8.91	.10	.38	.41	.03		.80		.01	.05	1.60				

(10.30集計)

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。
 3) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 4) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 5) オウム病を除く。

